



# 「レゴ多賀城南門」

## 新仙台ビルディングで展示中です！

令和5年10月18日

多賀城は令和6（2024）年に創建1300年を迎えます。

現在、令和6年度の一般公開を目指して多賀城南門の復元工事を進めております。

「レゴ多賀城南門」は多賀城創建1300年プロモーション事業の一環として、東京大学レゴ部の協力によって制作した20分の1スケールの多賀城南門で、使用したレゴブロックは約9,500個という大作です。

この「レゴ多賀城南門」を10月2日から、新仙台ビルディング1階エントランスで展示中です。

同ビル内には多賀城創建1300年記念事業のプロモーションとして商品開発を行ったクラフトビール「いやしけよごと」を醸造しているクロスビープラスがございますので、併せてお楽しみください。

事業の告知、取材方につきまして、特段のご配慮を何卒よろしくお願い申し上げます。

### 記

- 1 展示場所：新仙台ビルディング 1階エントランス  
（仙台市青葉区大町1丁目1-30）
- 2 展示期間：10月2日（月）～12月末頃  
※展示終了日は変更となる場合があります。
- 3 大きさ：横77cm×奥行60cm×高さ70cm  
（復元される南門のおよそ20分の1）
- 4 ブロック数：約9,500個
- 5 制作日数：約2カ月／5人



## ◆これまでの展示実績

- 1 東北歴史博物館  
令和3年5月15日（土）～令和3年6月27日（日）  
※4月23日から6月27日まで開催のデンマークデザイン展で展示（レゴはデンマークの会社）
- 2 多賀城市役所正面玄関ロビー  
令和3年6月29日（火）～令和3年8月31日（火）
- 3 JR多賀城駅  
令和3年9月1日（水）～令和3年9月30日（木）
- 4 多賀城市立図書館  
令和3年10月1日（金）～令和4年1月31日（月）
- 5 JR多賀城駅  
令和4年2月1日（火）～令和4年3月31日（木）
- 6 多賀城市文化センター  
令和4年4月1日（金）～令和4年5月19日（木）
- 7 市民活動サポートセンター  
令和4年5月19日（木）～令和4年8月2日（火）
- 8 埋蔵文化財調査センター展示室  
令和4年8月2日（火）～令和4年10月21日（金）
- 9 JR仙台駅改札内（仙石線上り口付近）  
令和4年10月21日（金）～令和5年4月3日（月）
- 10 仙台国際空港（国際線出発ロビー付近）  
令和5年4月3日（月）～令和5年5月31日（水）
- 11 大代地区公民館（多賀城市）  
令和5年6月1日（木）～令和5年7月31日（月）
- 12 宮城県庁  
令和5年7月31日（月）～令和5年10月2日（月）



## ◆展示写真



### 《問い合わせ》

多賀城創建 1300 年記念事業実行委員会事務局  
多賀城市企画経営部市民文化創造課文化創造係  
☎022-368-1141



多賀城創建記念  
TAGAJO 1300th Anniversary  
724 - 2024

賀び多きそのときに

IYASHIKEYOGOTO  
CRAFT BEER AMBER ALE



多賀城創建千三百年記念  
オリジナルクラフトビール

いやしけよごと

多賀城産古代米と多賀城市内で

採蜜された蜂蜜を使用したアンバーエールです。

琥珀色の深いコクの中に広がる、

花のような香りとさわやかな苦みを

お楽しみください。



新しき年の

初めの初春の今日降る雪の  
いやしけよごと

この和歌は、奈良時代を代表する歌人であり、  
多賀城が終焉の地と言われている大伴家持が詠んだ歌で、  
現存する最古の歌集「万葉集」の締めくくりに飾る一首です。

「いやしけよごと」いや重け吉事」には、

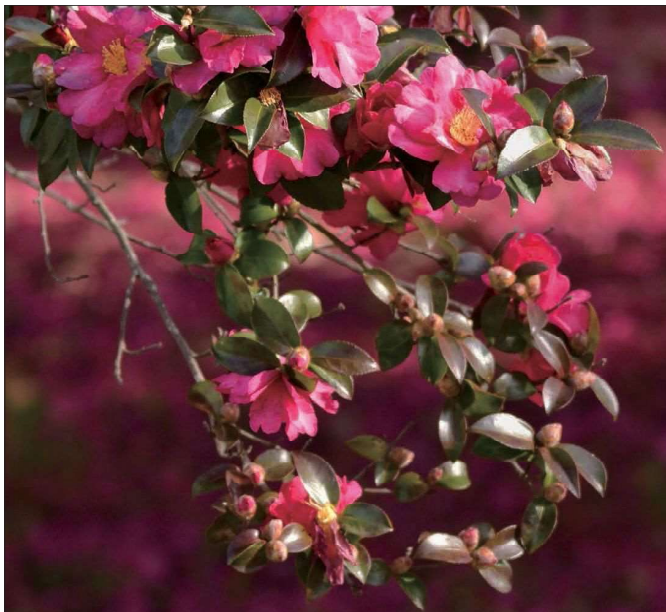
「年が改まるその良き日に降る雪のように、

良いこともたくさん降り積りますように」との

願いが込められています。

味わう度に「よごと」を祈念するビールが、

いつもみなさまの傍にありますが、



古代米の色と味 はちみつ香り。千三百年の悠久の時を巡る至福の味わい



#### 古代米

多賀城では昔から米の作付けが行われていたという歴史が、特別史跡「多賀城跡」から発掘調査により出土した当時米袋に付けていたと思われる、「黒春米(くくしょうまい)」と書かれた木簡により判明しています。この歴史的背景を受け、現在では稲の原種に近い「古代米」が市の特産品に認定され、栽培されています。紫色に輝く古代米は、一般的なお米に比べてもちもちとした食感があり、ミネラルやビタミン、アントシアニンなどの栄養素が含まれています。美味しいだけでなく美容や健康にもうれしい食材です。



#### はちみつ

奈良時代には貢物や薬として使われるなど、当時はとても貴重なものだった蜂蜜。「史都多賀城 日本みつばちの蜂蜜」は、多賀城市内で採蜜された純100%の蜂蜜です。日本みつばちは様々な草花から蜜を取り、独特の風味豊かな蜂蜜を作るため、その蜂蜜は「百花蜜」と呼ばれています。ビタミン類・アミノ酸等をバランス良く含み、抗菌作用もあり、栄養価の高い食品です。

○スタイル:古代米ハニーエール ○品目:発泡酒 ○原材料名:麦芽(イギリス製造)、古代米、蜂蜜、ホップ、カラギナン ○アルコール分:6% ○麦芽使用料:50%以上 ○内容量:330ml

## 多賀城創建1300年記念事業

多賀城市の名前は、神亀元年、西暦724年に創建し、陸奥国府が置かれるなど、古代東北の政治・文化の中心として繁栄した「多賀城」に由来しています。その多賀城の名は、「賀(よろこ)び多き城」と読むことができるように、東北の安寧を願ってつくられた城と言われており、宮城県の県名の由来の一つと言われています。「宮城のはじまり、東北のはじまり」ともいえるこの「多賀城」が、2024年(令和6年)に創建1300年という記念すべき年を迎えます。多賀城の創建以来の歩みを振り返り、先人たちの弛まぬ努力により、現在の東北があることに思いを寄せ、多賀城創建1300年を共に祝い、その喜びと感動を皆で共有することで、その場、その時でしか体験できない価値を、心豊かな暮らしを創造する種として未来へ育みます。過去に学び、今を見つめ、未来を創造する「つなぐ、つなげる。1300年。」この基本理念のもと、東北の発展の礎となる多種多様な文化プログラムを展開し、宮城、東北の唯一無二の価値の創造と地域活力の一層の向上を目指してまいります。

多賀城創建1300年記念事業実行委員会事務局  
多賀城市企画経営部市民文化創造課

〒985-8531 多賀城市中央二丁目1番1号  
TEL:022-368-1141(251~253) FAX:022-368-2369 MAIL:sozo@city.tagajo.miyagi.jp

